



# Rotary Club of SUGITO

## 杉戸ロータリークラブ週報

2014～2015 年度 RI のテーマ

Light Up Rotary

会長 廣井慎一 幹事 古谷 豊

<http://www.sugito.club>

### 第2283回例会 2015年3月26日

点鐘

廣井会長

ロータリーソング

手に手つないで

四つのテストの唱和

馬場会員

お客様紹介

交換留学生 サム・ゴードン君  
エドワード・ゴードン様  
ジョアン・ゴードン様  
ジェラルド・ゴードン様



会長挨拶

廣井会長

サムのご家族の皆様、ようこそ日本へ、そして杉戸 RC の例会へお越しくださいました。今回の会長あいさつは、初めて原稿を用意させて頂きました。戸賀崎さんに同時通訳をお願いしようと考えていたのですが、今日はお休みだということで、PC アプリで英訳を試みました。



私が日本語の後に英訳を読み上げようかと考えたのですが、正しい発音で読めないのが断念し、両親には英訳原稿をお渡しすることにしました。アプリなので英訳が正しいか分かりませんが、大体の内容が理解いただけると思います。自分が英語でスピーチをしなければならない(した方が良い!?)立場になって、留学生が自国語以外の言語でスピーチをするプレッシャーが初めて分かりますね。後ほど、サムのお父様には所属しているロータリークラブの活動内容をお話し頂きたいと思います。他の国の活動内容、違いなどを生の声で聴くことは私達の貴重な経験となると思います。

ところで、先日幸手中央 RC の例会に参加をしてローテックス(交換留学の経験者)の卓話を聞くことができました。メキシコとスウェーデンに留学した2人の女性の話でしたが、共通していたことは、この留学でいかに自分が大きく成長

したかということです。そして、二人ともそろって留学中にそれぞれ8キロと10キロ増えたそうです(笑)。留学すると、その国の文化、食生活、習慣の違いに適応するのは大変な事だと思います。しかしこれ乗り越えようと努力することによって成長するのですね。今のサム君や高倉さんがそうだと思います。来てしばらくは、自分を押さえているはずですが、しかし外国の生活に慣れ意思の疎通ができるになると自己主張も出てきます。これからが本当の意味で理解を深めていく時期だと思います。

スウェーデンに留学した子は、1年間の中で7か月は、「引きこもり」になってしまったと言っています。北欧の現地の言葉(スウェーデン語やフィンランド語)で英語もあまり通じない、また環境になれるのも大変です。到着した頃は「白夜」で一日中明るく夜がありません。そしてホームシックにかかる頃、今度は太陽が昇らなく夜の時間が長くなります。人間は特に夜暗いと気持ちも更に落ち込んできますね。子どもにとっては大変な試練だったと思います。しかし、日本と他の国の違う所は、人に対するだらかさでしょうか、適度な距離感です。こうしなければならないというプレッシャーから解放され、マイペースに見守ってもらったのが良かったのだと彼女は言っていました。

メキシコに行った子もかなり太ったと言いましたが、メキシコは世界で一番肥満の国なのだそうです。普通に朝、昼、3時、夕食、寝る前と1日5回食事をするそうですが寝る前に食べるのが一番の原因ですよ。おまけに水の衛生がよくないので、食事の度にBIGサイズのコーラを飲むそうです。しかし、メキシコは、ある程度太っている方が、魅力的で男性も女性も気にしないそうです。こうなるともう痩せる理由が見当たりませんね。



例会日: 木曜日 12:30～13:30 例会場: 埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

事務所: 杉戸町杉戸 2-15-21 埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

TEL&FAX 0480-31-0031

今日から2週間サムのご家族が日本に滞在し、来週は京都や大阪に行くそうです。この時期の京都は、桜で有名なので是非見てもらいたいですね。私も行きたいですが3月は年度末なので絶対に行けません。これから大いに日本での滞在を楽しんでください。

### 幹事報告

- 地区ガバナー月信担当より、「ロータリーデー冊子」原稿協力のお願いが届いております。今年度のゲーリーC.K.ホアン RI 会長が推奨している「ロータリーデー」を実施して、地区に報告をしていないクラブがございましたら、早急に報告をしてくださいということです。月信 13 号と同時に発行する「ロータリーデー冊子」に掲載するそうです。当クラブでは、栗原会員が原稿を作成し報告を済ませております。
- サンパウロ国際大会の信任状の提出について案内が来ています。
- 国際ロータリー日本事務局より、2015 年 4 月のロータリーレートは、1ドル 118 円と案内が来ております。

### 折原副幹事



### お客様挨拶

### EDWARD GORDON様



Hello, my name is Edward Gordon, I have with me Joanne and Jerry we are Sam's family. We are very honored to be your guest.

こんにちは、私はエドワード・ゴードンです、こちらはジョアンとジェリー、私達はサムのご家族です。今日は、皆様のゲストとしてお招き頂きとても光栄に思っています。

I apologize an advance for this speech been only in English. I do not have my son's gift for language.

私は、サムのような語学の才能がないので、英語でしかスピーチできないことをあらかじめ謝っておきます。

When I told a friend that I was coming to Japan to visit Sam he tried to teach me a phrase in Japanese. They could not learn the phrase and afterwards I ask them what does the phrase mean He said it means I am American, I don't speak any Japanese, I'm hungry. And I need to use your bathroom.

私が、日本にいる息子に会いに行くと友人に伝えたら彼は私にいくつかの日本語を教えてくれようとしてました。だけど難しかったのでどういう意味かと聞いたら、「私はアメリカ人です。日本語は話せません。お腹がすきました。トイレかしてください。」でした(笑)

We live in a town 50 kilometers north of downtown Chicago called highland park, And the population of 35,000, and I work in the finance investment industry adjacent towns called North brook has about 45,000 populations

私達は、シカゴの北 50 キロ、人口 35,000 人のハイランドパークに住んでいます。そして私は隣町の人口 45,000 人ほどのノースブルックで投資関係の仕事をしています。

And I have been a member of North Brook RC for 15 years, I am past-president and I will officially begin to be an assistant governor on July 1st

私はノースブルック RC のメンバーになって 15 年になります。私はパスト会長で次年度はガバナー補佐を務めることになりました。

North Brook club we say we are right in the home district DI6440 because there are Evenston and Rotary national head quarters. My club has 85 members and this year celebrates the 50th anniversary of our club we have three past district governors and district governor-elect

ノースブルック RC がある第 6440 地区は、地区内エバンストンに国際ロータリーの本部あることからホーム地区と呼ばれています。クラブは会員 85 名で今年 50 周年を迎えます。3 名のパストガバナーと今年エレクトを出します。

Joanne is in the private consulting business working with families that have children under 10 years old who have emotional and behavior special needs and as member of the highland park highwood RC.

妻のジョアンは、情緒や行動に障害を持つ 10 歳以下の子どもたちとその家族を支援する事業をしています。そしてハイランドパークハイウッド RC の会員でもあります。

During our time we've been involve with Rotary, we have opportunity to host exchange student sometimes for a few hours and sometimes for a few days.

私達がロータリーアンとなってから、ときどき交換留学生を短い期間で預かることができました。

Beginning of September, we recreate host for a student one year.

今年9月から、私達は1年間留学生のホストになります。

Rotary international exchange program is a very special and unique program.

ロータリーの交換留学生制度は、特別で他に類をみないプログラムだと思います。

When I told my friends and business clients that my son is in Japan spending a year going to school, they always ask me two questions. The first question is "don't you miss him?"

私が、息子が日本で1年間学校に通っていると友人やお客さんに言うと、彼らは決まって二つの質問をします。

第一の質問は、「息子に会えなくて寂しくないのか」です。

And I answer "Yes. I miss him very much. But this is something that he has wanted to do for several years and he has worked very hard to make this a reality for himself."

すると、私は「もちろん寂しいよ。私だって彼にすごく会いたい。しかし、これは息子が何年も前から、そうしたいと希望し、それを実現するために彼はものすごく努力したんだ」と答えます。

He is getting an education and having an experience that can not happen any other way in the world that I know.

I don't know of any other program that welcomes a young person, in to their home, in to their community and in to their Rotary club as a family member.

息子は今、私が知る中でもまれな経験と教育を得ていると思っています。そして若者がロータリークラブの一員として、その家族に、社会に受け入れられる、そんなプログラムをこのロータリー青少年交換以外に知りません。

The second question they asked is "don't you worry about him being so far away from home?" My answer is no because he is with Rotarians.

2番目の質問は、「そんなに家族から離れて心配じゃないの？」ですが、私の答えはいつもNOです。なぜなら、

彼はいつもロータリアンと一緒にですから。

## お客様挨拶

JOANNE GORDON 様

We've always been very proud and but Sam has a very special child knew he could do this things and it's We've so much pride we're very proud of him, and the who he is and a special person he is and he has proven that by how he learn Japanese how he study hard how he has tried to learn and fit in to your culture And we appreciated how much you welcomed about him so that he could do all about that.

私達は、いつもサムを誇りに思っています。こんなことが出来るなんて本当に素晴らしい子です。私達が彼をどれほど誇りに思っているか・・・彼が今までどんなに日本語を勉強したか、そしてどんなに日本の文化を勉強し適応しようと努力したか、今ここに証明されています。私達は、あなた方がどれほど彼を歓迎してくれているかとても分かりました。皆様のおかげでサムはきっとすべてをやり遂げられるでしょう。



## 会員卓話

折原(正)会員

私は30歳を過ぎるまで海外旅行に行ったことありませんでした。それまで何度か行くチャンスはあったのですが、言葉が通じない不安と心配で結局海外に行かずじまいでした。それでもその後、海外に行く機会がありまして、その時は、自分の英語力の無さに愕然としながらも初めて見る景色に感動したことを覚えています。「若い時にもっと行っておけばなあ」と本当に後悔しました。

初めて海外を経験した翌年、アメリカに10日間ホームステイをする機会がありました。私はやはり英語ができず、向こうも日本語が分かりません。ホストファミリーはコミュニケーションを取ろうと一生懸命英語で質問してくるのですが、何を言っているのか全く分からない。とにかく“YES! YES!”としか言えなかったのですが、なんとかやり過ごすことができました。ホストファミリーは日本から来た私に辛い思いをさせないようにと色々気を使ってくれました。私は感謝の気持ちから、何か次に機会があったら、



必ず今度は自分が恩返しをしようと思っておりましたので、何度か1週間くらいのホストを引き受けたこともあります。

3年前、杉戸中央ロータリークラブの会員となった私は青少年交換のプログラムを知る事になりました。大変すばらしいプログラムであると思い、自分にできることがあったら是非、何か手伝いをしたいと思っていました。そして今年度、クラブが交換留学生を引き受けることになり、実は妻が第一子の出産と重なっていましたが、自分が全面的に面倒を見ることで、家族に承諾をもらいました。サムは高校生なので学校にお弁当を持って行きます。お弁当も今私が作っています。初めは約束したので頑張っていたのですが、数か月すると、料理が楽しくなり私は自分に才能があることを発見しました(笑)。また思わぬ副産物として、私が朝早く起きてお弁当や料理を作るようになると、家庭の中に変化が現れ今とても円満です。サム君が家に来てくれたおかげですね、感謝しています。 Thank you for coming to our club!!



#### 出席報告

折原会員

会員数	出席	欠席	免除	MU	出席率
40	18	22	2	12	75.00%

#### スマイル報告

折原会員

廣井会長：サムズファミリー、ウエルカム トウ ジャパン  
プリーズ エンジョイ ジャパニーズライフ

折原(正)副幹事：昨日よりサム君の家族が来日しました。  
宜しくお願いします。

落合会員：お客様ようこそ。日本を見学して楽しんで行ってください。素晴らしい所が沢山ありますよ。

武井(章)会員：エドワード・ゴードン様、ファミリーようこそ。

新井会員：サム君のお父さん、お母さんようこそ。日本に来てくれてありがとうございます。日本の感想はどうですか。

関口会員：ゴードン君の家族の皆さんようこそ。日本の春を楽しんで下さい。

加藤会員：We welcome Sam's family visit to Sugito Rotary Club.

下津谷会員：昨日、新人4名の入社式をしました。

篠原会員：サム・ゴードンファミリーようこそ。

細井会員：ゴードンムさんようこそ。

矢島会員：ご家族の皆様ようこそ。

田中会員：サム・ゴードンファミリーようこそ。

渡辺(孝)会員：サム君のファミリーの皆さん、  
ようこそ杉戸 RC へ

栗原会長：馬場会員：小林会員：折原(弥)会員：

渡辺(嘉)会員

スマイル本日投入額	25,000円
スマイル累計額	942,500円
スマイル目標額	1,200,000円

\*\*\*ご協力ありがとうございました\*\*\*